

2. 緊急報告 (14:25-17:00)

(1) 八甲田雪崩におけるDMAT活動 (14:25-15:25)

a. 現場活動 (約10分)

青森県立中央病院救命救急センター 小笠原 賢

c. 他機関との調整 (約10分)

八戸市民病院救命救急センター 今 明秀

c. 受け入れ医療機関 (約10分)

青森県立中央病院救命救急センター 齋藤兄治

(休憩 15:25-15:35)

(2) 中越沖地震におけるDMAT活動 (15:35-17:00)

a. 現場活動 (医師) (約10分)

新潟市民病院救命救急センター 熊谷 謙

b. 現場活動 (看護師) (約10分)

新潟市民病院救命救急外来 山本鉄也

c. 現場活動 (事務調整) (約10分)

新潟市民病院 柳澤 智

d. 避難所支援 (約10分)

新潟県厚生連村上総合病院 林 達彦

f. 派遣元医療機関のDMAT支援 (約10分)

山形県立中央病院救命救急センター 峯田雅寛

参考資料6 第3回 DMAT東北方面隊総会（東北地方研修会）プログラム

日 時 : 平成20年2月2日（土） 13時から17時50分  
会議後に会費制の意見交換会を予定します  
場 所 : 仙台市医師会館（仙台市急患センター）  
仙台市若林区舟丁64-12（TEL:022-227-1531）

1. 議事（13:00-15:10）

(1) 平成19年内閣府広域搬送実働訓練報告（13:05～13:20）  
DMAT事務局  
独立行政法人国立病院機構災害医療センター 楠 孝司

(2) 各県の動向（13:20～13:50）

緊急消防援助隊北海道・東北ブロック訓練でのDMAT活動（13:20～13:30）

岩手県立大船渡病院救命救急センター 山野目辰味

秋田県におけるDMATの状況（13:30～13:40）

秋田県立脳血管研究センター 鈴木明文

山形県における災害時医療提供体制充実に向けた取り組み（13:40～13:50）

山形県健康福祉部健康福祉企画課 高梨和永

(4) 空港災害医療対応の現状（13:50～14:20）

秋田空港

秋田県立脳血管研究センター 鈴木明文

山形空港

山形県立救命救急センター 森野一真

仙台空港

東北大学医学部付属病院高度救命救急センター 山内 聡

（休憩 14:20-14:30）

(4) 都道府県へのDMATに関するアンケート結果について（14:30～14:40）  
山形県立救命救急センター 森野一真

(5) 酸素ボンベに関するアンケート結果について（14:40～14:50）  
山形県立新庄病院 萬年琢也

(7) 統括DMATについて（14:50～15:00）  
山形県立救命救急センター 森野一真

(8) その他・連絡事項（15:00～15:10）

2. 緊急報告 (15:20-15:50)

(1) 青森市バス転落事故におけるDMAT活動 (15:10-15:40)

青森県立中央病院救命救急センター 齋藤兄治  
同 千葉武揚

(2) エマルゴトレインインストラクターコース報告 (15:40-15:55)

東北大学医学部附属病院高度救命救急センター 山内 聡

(休憩 15:55-16:05)

3. 訓練研修 (16:05-17:50)

(1) 小児のトリアージ (16:05-16:25)

特定・特別医療法人慈泉会 相澤病院 小児科 岩間 直

(2) 広域航空搬送患者医療情報伝達 (16:25-17:50)

独立行政法人国立病院機構災害医療センター 高野博子  
独立行政法人国立病院機構災害医療センター 佐藤和彦

参考資料 7 第 1 回 DMAT 四国方面隊総会（四国地方研修会）プログラム

日時：平成 19 年 8 月 18 日（土）13 時から 17 時頃まで

場所：松山市保険消防合同庁舎

松山市萱町 6 丁目 30-5（電話 089-911-1881）

13:00-13:20 東南海・南海地震の対応について

厚生労働省医政局指導課

田邊晴山

13:20-13:35 広域災害救急医療情報システム（EMIS）の改善点について

日本医科大学救急医学

近藤久禎

13:35-13:50 消防と医療の連携について

日本医科大救急学医学

近藤久禎

13:50-14:10 各 DMAT の自治体内での活用に向けた取り組み

山形県立救急救命センター

森野一真

14:10-14:20 休憩

14:20-14:40 高知龍馬空港ボンバルディア機不時着事故

における医療チーム活動の報告

高知赤十字病院救急部

西山謹吾

14:40-15:20 中越沖地震における DMAT の活動

① 厚生労働省の活動

厚生労働省医政局指導課

田邊晴山

② DMAT の活動（現場）

山形県立救急救命センター

森野一真

③ DMAT の活動（総合）

独立行政法人国立病院機構災害医療センター

本間正人

15:20-15:30 四国 DMAT 連絡網作成について

回生病院救命センター

関啓輔

15:30-15:40 その他(質疑・応答)

15:40-15:50 休憩

(訓練)

15:50-16:30 衛星携帯を用いた情報伝達訓練

愛媛県立中央病院

浜見原

16:30-17:00 携帯電話による DMAT 管理メニューへのアクセス

独立行政法人国立病院機構災害医療センター

本間正人

## 第2回 DMAT 四国地方研修会（四国 DMAT 連絡協議会）プログラム

日時：平成 20 年 3 月 15 日（土）9 時から 18 時頃まで  
16 日（日）9 時 30 分から 11 時まで

場所：香川県消防学校

高松市生島町689-11（電話 087-881-3281）

国民休暇村讃岐五色台

香川県坂出市大屋富町（電話 0877-47-0231）

### 研修会内容

#### （1）平成 20 年 3 月 15 日（土）

1. 災害発生に関する通報訓練（災害発生時刻等に関しては事前通知無し）  
（想定）震度 7 の地震発生により香川県内での津波被害及び、倒壊家屋多数のため、香川県内に現地対策本部を設置。県災害対策本部は本来は県庁災害対策室に設置するが、今回は訓練のため本庁以外に設置。
2. 香川県医務国保課による DMAT 携帯メール連絡、各施設への FAX 通達、EMIS への入力
3. DMAT 参集訓練  
参集場所は事前周知せず、香川県からの連絡をもとに参集  
各医療機関は院内体制の確立し、資機材・移動方法を確認  
移動経路に関する障害情報等あり

○ 香川県は、県内の被害状況から県内 DMAT のみで負傷者の搬送は無理と判断。広域災害・救急医療情報システムを利用し徳島県・愛媛県・高知県に対し DMAT の派遣依頼を行う。

○ 各県は、香川県からの派遣依頼を受け、管内 DMAT に派遣要請。

○ 各 DMAT 指定医療機関は、DMAT の派遣の可否を決定し、DMAT 管理メニューに登録を行う。

○ 各 DMAT 指定医療機関において、派遣を決定した場合、院内の後方

支援体制を整え、DMAT出動準備を行う。

○参加DMATは、出動準備が整い次第、順次、香川県に向けて出動する。なお、参集場所は訓練当日に連絡とし、事前に具体的な場所は周知しない。

は周知しない。

○各DMATが参集するにあたっては、災害対策本部から現地情報、道路情報がDMAT管理メニューにより付与され、現地対策本部設置後、参集場所の指示が出される。

○提供される情報については、事前に周知しない。

○各DMATは、実際に参集することを想定し、食料・水等の確保をしながら参集する。

4. 13:00頃～16:00まで参集順に災害現場における救助、処置（挿管、点滴など）を消防救助隊と連携して活動して行う。

（現地対応）

○先着DMATは現地対策本部の指揮下に入る。

○先着DMATは後着のDMATに対し、活動内容の指示を行う。

○活動内容の指示を受けたDMATは、その内容の活動が可能かどうか判断し、可能の場合は指示通り活動。不可の場合は、別の指示を受ける。

（現地活動）

○現地対策本部の近くに負傷者が多数搬送されてくる。

（負傷者情報はカードにて提示、経過時間により状態変化あり）

○救護所の設置が必要。

（負傷者情報はカードにて提示、経過時間により状態変化あり）

○広域搬送が必要な負傷者あり。

○現地対策本部では、後方支援医療機関への患者搬送について検討

○倒壊家屋等があり、高松市消防局のレスキュー隊と合同で救出活動

○重症度別傷病者数の把握

○受け入れ可能病院の把握と選定

## 6 その他

○後方支援医療機関は、受入可能人数等の判断、EMISへの入力が必要。

5. 16:00～16:30 訓練検証会

6. 16:30～17:30 国民休暇村讃岐五色台へ移動

7. 17:30～18:30 講義

(1) 消防との連携について

日本医科大学救急医学

近藤久禎

(2) 統括 DMAT 登録者について

山形県立救命救急センター

森野一真

(2) 平成 20 年 3 月 16 日 (日) 9 時 30 分から 11 時まで

1. 09:30～11:00 講義

災害医療における医療手技と医療機器の工夫

香川医科大学救急医学名誉教授

小栗顕二

2. 11:00 解散



## 第1回 DMAT 中部方面隊総会 (DMAT 中部地方研修会)

### 1 日時

平成 20 年 3 月 22 日 (土) 13 時から 17 時

### 2 場所

愛知医科大学本館 たちばなホール  
愛知県愛知郡長久手町大字岩作字雁又 2 1

### 3 次第

#### (1) 開会挨拶

愛知医科大学救急医学 野口 宏

#### (2) 基調講演

平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金  
健康危機管理・テロリズム研究事業  
健康危機・大規模災害に対する初動医療体制のあり方に関する研究  
主任研究者

独立行政法人国立病院機構災害医療センター 辺見 弘

#### (3) 大規模災害に対する初動医療体制に関わる国の動向

厚生労働省医政局指導課 田邊晴山

#### (4) 平成 19 年度内閣府広域医療搬送実働訓練報告

独立行政法人国立病院機構災害医療センター 楠 孝司

#### (5) 災害時における消防と医療の連携に関する愛知県報告書

「救助・救急医療活動連携マニュアル (大規模災害編)」の概要

及び検証訓練の結果 愛知県防災局消防保安課 後藤玲司

#### (6) EMIS の変更点について

日本医科大学高度救命救急センター 近藤久禎

#### (7) DMAT の組織運用にかかる準備-地域・地方における実情

山形県立救命救急センター 森野一真

#### (8) 中部 DMAT 協議会 (仮称) 設立に向けて

愛知医科大学病院高度救命救急センター 中川 隆

#### (9) DMAT におけるロジスティクスの重要性

東亜大学医療工学部 中田敬司

#### (10) 広域医療搬送患者情報伝達用紙記入訓練

独立行政法人国立病院機構災害医療センター 高野博子  
同 佐藤和彦

#### (11) 日本 DMAT 事務局事務連絡

独立行政法人国立病院機構災害医療センター 楠 孝司

(12) 閉会挨拶

独立行政法人国立病院機構災害医療センター救命救急センター 本間正人

(参考)

この度の、研修会において中部 9 県下（富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県及び滋賀県日本 DMAT 登録隊員及び DMAT に関わる行政・医療・消防関係者）の DMAT の相互応援及び教育訓練を円滑に行うことを目的とした中部 DMAT 連絡協議会（仮称）の設立に至った。

## 統括DMAT登録者について

平成19年度厚生労働科学研究費補助金

健康危機管理・テロリズム対策システム研究事業

研究課題名

「健康危機・大規模災害に対する初動期医療体制のあり方に関する研究」

主任研究者: 独立行政法人国立病院機構災害医療センター院長 辺見弘

分担研究「地域・地方におけるDMATの活用と統括にかかる研究」

分担研究者 山形県立救命救急センター 森野一真

## 統括DMAT登録者

災害時、被災地内の災害現場、拠点病院やSCUなどにおいて、参集したDMATを有機的に組織化し、関係機関との調整などをすみやかに行う必要がある。被災地外参集拠点や受け入れ拠点の準備・調整も求められる。

このように被災地内外においてDMATの指揮、調整、支援業務を担うDMAT隊員を統括DMAT登録者と呼ぶ。

統括DMAT登録者はDMATの運用に関する専門的知見を持ち、厚生労働省によって認定、厚生労働省または都道府県によって囑託される。

また、平時においてはDMATの養成・指導、災害医療体制の構築に寄与する。

#今後「統括DMAT」という用語の定義、変更等を検討中

## DMATに係る指揮、調整、支援

- 複数のDMATが存在し、任務分担を要する場合、個々のDMATを指揮、調整、支援する機能が求められる。
- そのような機能をDMAT本部機能とよぶ。DMAT本部機能の局在は複数箇所に及ぶことがある。
- 統括DMAT登録者はDMAT本部機能の一部を担う
- DMAT本部機能遂行のために複数のDMAT登録者によりDMAT本部やDMAT現場指揮隊等の組織が設置される。



現実には本部や指揮隊等の構成要員がすべて統括DMAT登録者であるとは限らない。

## 災害時における 統括DMAT登録者の役割

(1)DMATの指揮、運用

(2)DMAT活動の調整、域外等からの調整・後方支援

## 被災地内において統括DMAT登録者が 対応を求められる局面

DMAT  
指揮・運用

- DMAT現地本部(災害拠点病院)
- SCU DMAT本部
- 被災地内病院
- 災害現場
- その他

活動調整  
後方支援

- 都道府県災害(医療)対策本部
- 現地災害対策(医療)本部
- 被災地内病院本部
- 現場指揮本部
- その他

## DMAT現地本部(災害拠点病院)

- (1)活動場所の安全確認、安全確保
- (2)支援すべき拠点病院院長へのDMATに関する調整
- (3)通信基盤の確保
- (4)院内ライフラインの確認
- (5)DMAT事務局への定時報告
- (6)DMAT参集状況の把握(DMAT登録、他医療チーム参集登録)
- (7)院内の他医療救護組織との調整
- (8)DMATの組織化(役割分担)
- (9)二次医療圏内の医療機関の把握と評価
- (9)消防との通信方法、傷病者の搬送、関係医療機関に関する調整
- (10)航空機医療搬送に関する調整
- (9)都道府県災害対策本部との連絡調整
- (10)現地災害対策本部・医療救護本部との連絡調整
- (11)他の被災地内病院統括DMAT登録者との連絡調整
- (12)参集拠点(SCU、他災害拠点病院など)状況の把握
- (13)被災状況、医療ニーズの把握
- (14)地域医療機関の診療機能・患者受け入れ能力の経時的評価
- (15)医薬品・医療資機材の確保
- (16)院外(災害現場、SCUなど)へのDMAT派遣
- (19)統括DMAT登録者ならびに本部員の引き継ぎ調整
- (20)DMAT撤収の調整
- (21)他医療救護班への引き継ぎ調整
- (22)DMATに関する活動記録

## 災害現場で統括DMATが関係する事項

- (1)現場の安全確認、自衛隊、消防、警察等による安全管理
- (2)参集DMATの登録とDMATの装備の確認
- (3)DMAT組織図作成(役割分担)
- (4)現場指揮本部との調整
- (5)消防、警察などの関係機関との連絡・連携
- (6)被災状況、医療ニーズの把握
- (7)現場救護所の設置もしくは重症度別エリアと搬送エリア、車両の搬入路・搬出路の確認、トリアージタグ回収等に関する消防との調整
- (8)現地災害拠点病院統括DMATとの連絡調整
- (9)被災者搬送先、搬送方法の調整
- (10)現地(市町村)対策本部統括DMATとの連絡調整
- (11)必要医薬品・医療資機材の確保
- (12)統括DMAT登録者ならびに本部員の引き継ぎ調整
- (13)後続参集DMATへの引き継ぎ
- (14)DMAT撤収の調整
- (16)DMATに関する活動記録

## 被災地外において統括DMAT登録者が 対応を求められる局面

DMAT  
指揮・運用  
活動調整  
後方支援

・被災地外参集・受け入れ拠点

活動調整  
後方支援

- 厚生労働省
- DMAT事務局
- 厚生労働省調査ヘリ
- その他

## SCUにおいて統括DMATが関係する事項

- (1) SCU設置場所の把握と設置
- (2) SCUの安全確認、自衛隊、消防、警察等による安全管理
- (3) 都道府県SCU本部との調整
- (4) 被災状況の把握
- (5) DMATの装備の確認
- (6) SCU内の資器材の確認、調達
- (7) 空港、自衛隊、消防、警察などの関係機関との連絡・連携
- (8) 参集DMATの登録、役割分担
- (9) DMAT事務局への定時報告
- (10) 現地(市町村)対策本部統括DMATとの連絡調整
- (11) 被災地内災害拠点病院統括DMATとの連絡調整
- (12) 他SCU統括DMATとの連絡調整
- (13) 被災者搬送先拠点、搬送方法の調整
- (14) 必要な医薬品・医療資機材の確保
- (15) 統括DMAT登録者ならびに本部員の引き継ぎ調整
- (16) 後続参集DMATへの引き継ぎ
- (17) DMAT撤収の調整
- (18) DMATに関する活動記録

## 都道府県災害対策本部で統括DMATが関係する事項

- (1) 都道府県災害対策本部内でのDMATの運用に関する調整
- (2) 厚生労働省との連絡調整
- (3) 災害発生初動期における域外(隣県)への医療救護応援要請の調整
- (4) 地域保健所との連絡調整
- (5) 都道府県医師会との連絡調整
- (6) ライフライン、道路情報、DMATの安全確保等に関する情報収集とEMIS等を利用した情報発信
- (7) DMAT参集拠点(参集病院、SCU、現場など)の決定にかかる調整
- (8) 被災状況、医療ニーズの把握
- (9) EMISを利用したDMAT参集状況の把握
- (10) 域内医療機関の診療機能・患者受け入れ能力の経時的評価
- (11) 医薬品・医療資機材の確保と供給に関する調整
- (12) 患者搬送にかかる消防、医療機関との調整
- (13) 統括DMAT登録者ならびに本部員の引き継ぎ調整
- (14) 他医療救護班への引き継ぎの調整
- (15) DMAT撤収に関する調整
- (16) DMATに関する活動記録

## 現地(市町村)災害対策本部で統括DMATが関係する事項

- 消防との連絡調整
- 都道府県災害対策本部統括DMATとの連絡調整
- 現地災害拠点病院統括DMATとの連絡調整
- DMAT参集情報の把握
- 他医療組織との調整
- 保健所との連絡調整
- ライフライン、道路情報、DMATの安全
- 参集拠点(SCU、災害拠点病院など)
- 被災状況の把握
- 地域医療機関の診療機能・患者受け入れ能力の経時的評価
- 医薬品・医療資機材の確保
- 患者搬送にかかる調整
- 消防との連絡調整
- 郡市区医師会との連絡調整
- 統括の引き継ぎ調整
- DMAT撤収の調整
- 医療救護班への引き継ぎ調整
- DMATの活動記録

## 統括DMAT登録者の資格要件

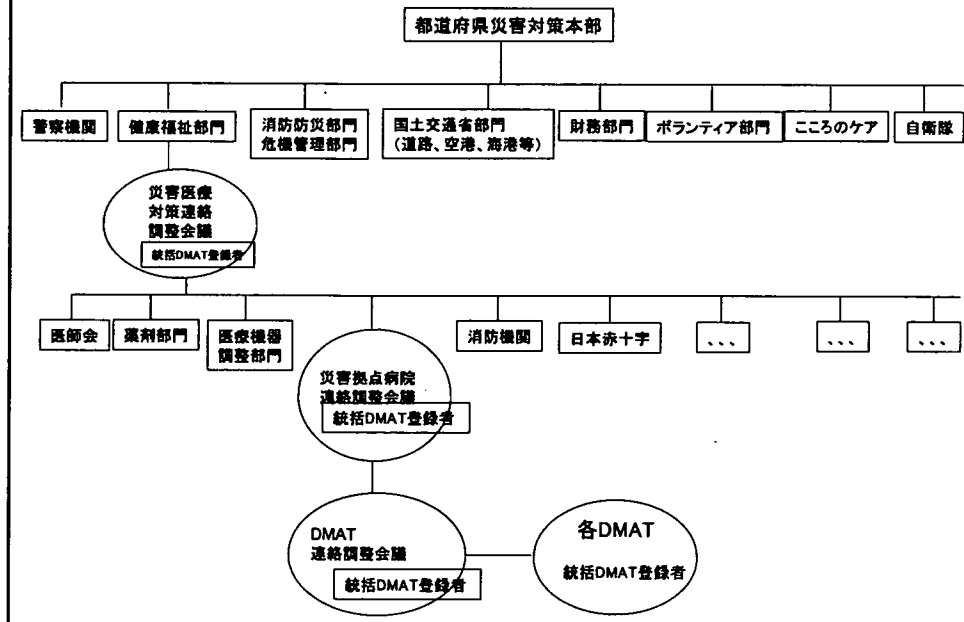
- 日本DMAT隊員であること



## 統括DMAT登録者の資質

- 災害医療に関し、十分な知識を有する
- 平時より災害対応の準備・計画に携わっている
- リーダーとしての資質が備わっている
- 関係する組織との情報共有、調整ができる
- 経時的に変化する状況に柔軟に対応できる
- 過不足ない引き継ぎができる

## 平時における統括DMAT登録者の位置づけ



## 平時における 統括DMAT登録者の役割

- (1) 日本DMAT隊員指導
- (2) DMAT地方研修会開催や指導
- (3) 地域の災害医療体制の計画・準備
- (4) 各種訓練の企画
- (5) その他

## 統括DMAT登録者が獲得すべき目標(1)

- (1) 統括DMAT登録者の役割を理解する
- (2) 組織とは何か、指導者の役割などを理解する
- (3) 有機的に隊を組織するための要点を理解する
- (4) 各国の災害医療の組織などを理解する
- (5) 様々な局面で統括DMAT登録者として行うべき任務を具体的に理解する
- (6) EMISを確実に使用できる
- (6) 災害時における消防との連携について理解する
- (7) 災害時におけるドクターヘリの活用について理解する
- (8) 近隣災害へのDMATの対応を理解する
- (9) 訓練や実災害から得た教訓を共有する
- (10) 災害医療に関する学術研究に関する知見を得る
- (11) 災害時のDMATの有する情報伝達手段とその確保について理解する

## 統括DMAT登録者が獲得すべき目標(2)

- (12) 災害時のマスコミ対応について理解する
- (13) DMATの活動報告について理解する
- (14) 都道府県における災害時対応の動きを理解する
- (15) 広域災害において対応すべき局面での活動を理解する
  - (-1) 現地DMAT本部におけるDMATの組織化と調整等を理解する
  - (-2) SCUにおけるDMATの組織化、調整等の実際を理解する
  - (-3) DMATの病院支援の実際について理解する
  - (-4) 現場活動におけるDMATの組織化、消防との連携等の理解
  - (-5) 都道府県対策本部におけるDMAT活動の調整の実際を理解
  - (-6) 域外拠点におけるDMAT参集、受入れ準備の実際を理解
- (16) 平時における役割を理解する

## 統括DMAT登録者養成研修カリキュラム

1日目		2日目	
開始時間	内容		
10:00	厚生労働省医政局指導課長挨拶	8:30	関係機関の災害医療体制(講義)
10:10	辺見院長挨拶	9:10	遠隔地・病院机上シノ演習の説明
10:20	統括DMATとは(講義)	9:30	遠隔地・病院机上シミュレーション
10:50	医療救護組織のあり方(講義)	11:00	休憩・設営
11:10	組織論(講義)	11:10	遠隔地・病院 演習(1ブース30分)
11:30	医療と消防との連携(講義)	2コマ	DMAT現地本部(災害拠点病院)
12:10	昼食		SCU DMAT本部
13:10	EMIS訓練		被災地内病院・現場
14:10	情報伝達手段(講義)		自治体災害(医療)対策本部
14:30	災害時におけるドクターヘリ活用(講義)		域外拠点(参集・受け入れ)
14:50	休憩	12:10	昼食
15:00	近隣災害机上シミュレーションと白板訓練	13:10	遠隔地・病院演習続き
16:50	事例検討(拠点病院本部、SCU、現場)	3コマ	
17:30	Network Centric Operation(講義)	14:40	移動
17:50	休憩	15:00	統括DMAT平時の役割(講義)
18:00	マスコミ対応(講義)	15:45	総合討論
18:20	活動報告(講義)	16:30	閉会式
18:40	初日終了		

## 統括DMAT登録者認定の流れ(案)

DMAT隊員

各都道府県で最低5名程度



都道府県または厚生労働省による推薦



統括DMAT登録者研修受講・協力



厚生労働省による認定

厚生労働省または都道府県による委嘱